

# 山梨大学

2016年工学部・生命環境（生命工）第2問

2 四面体OABCにおいて、 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ ,  $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ ,  $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とおき、 $|\vec{a}| = 2$ ,  $|\vec{b}| = \sqrt{3}$ ,  $|\vec{c}| = 1$ ,  $\vec{a} \cdot \vec{b} = 2$ ,  $\vec{b} \cdot \vec{c} = \frac{4}{3}$ ,  $\vec{c} \cdot \vec{a} = \frac{4}{3}$ を満たすとする。点Cから平面OABに垂線を下ろし、平面OABとの交点をHとする。

- (1) ベクトル $\overrightarrow{OH}$ を、 $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$ を用いて表せ。
- (2) 四面体OABCの体積Vを求めよ。
- (3) 辺BCの中点をMとし、線分AMを4:1に内分する点をNとする。このとき、直線CHと直線ONが交わることを示せ。また、その2直線の交点をPとするとき、CP:PHを求めよ。